



開通式でのテープカット



1

チャレンジいばらきまちづくり表彰受賞

まちづくりや景観のモデルとなる県内の取り組みを評価する「チャレンジいばらきまちづくり表彰」の「都市空間部門」において笠間市が優秀賞を受賞しました。

6/4

2

国体開催90日前イベント

いきいき茨城ゆめ国体の大会成功と機運を高めるため、90日前記念イベントが笠間ショッピングセンターポレポレシティで開催されました。

6/30

3

国道355号笠間バイパス開通

国道355号笠間バイパスが全線開通し、全長約5.2kmの全区間を通行できるようになり、国道50号とのアクセスが向上しました。

6/25

開通式ではスケートボードとBMXのプロ選手によるデモンストレーションが行われ、新たな交通の幕開けに華を添えました。
大井川知事は「平成2年の計画から約30年。この道路の開通によって、交通渋滞が緩和されることを期待します。」と式辞を述べました。



イベント参加者の皆さん



かさま歴史交流館井筒屋



デジタルアートの様子



塙家住宅



除草作業に参加した皆さん

6

星の図書館Ⅱ開催

6/28 ~ 7/24

笠間図書館で星をテーマにしたイベント「星の図書館Ⅱ〜星好きアーティストたちの星のアート展」が開催されました。

昨年引き続き2回目のこのイベント。アート作品の展示をはじめ、デジタルアートや星占いライブ、星空観測会など、多くの来場者が様々な企画を楽しみました。

5

貴重な文化財を後世に

6/26

国指定重要文化財「塙家住宅」(笠間市安居)を良好な状態で後世に伝えるため、公益財団法人東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援を活用し、今年の秋頃に屋根の修繕を予定しています。

事業を実施するにあたり、6月26日(水)に国指定重要文化財「塙家住宅」修繕・活用事業実行委員会設立総会と承認書贈呈式が行われ、所有者である塙忠久さんが委員長に選任されました。

4

福ちゃんの森公園の除草作業を実施

6/22

開園から約1年が経った福ちゃんの森公園をきれいにし、利用者が気持ちよく利用できるように、施設内およびその周辺の除草作業が行われました。

作業には、エコフロンティアかさま福田地区対策協議会会長をはじめ、役員16名の皆さんが参加しました。

9

ガルテン村マルシェ

7/13 ~ 7/14

ひとつの村と見立てた笠間クラインガルテンをまるごと楽しむ「ガルテン村マルシェ」が開催されました。

地域おこし協力隊久保隊員が企画したこのイベント。直売所や農園前でのマルシェでは、野菜や手づくり小物の販売、モデル農園では日本茶カフェ「まちのベンチ」の特別出展などが行われ、参加者は盛りだくさんの企画を楽しみました。

8

笠間市消防団応援の店

7/1

市内の安全を守る活動をしている消防団。近年、全国的に団員数の減少が続く中、笠間市でも団員の確保が課題となっています。

そこで、7月1日(月)から消防団の活動を支援・応援する「笠間市消防団応援の店」の制度がはじまりました。50を超える店舗等の協力により、消防団員やその家族を対象に、割引等のサービスが利用できます。

7

廃食用油を燃料に

6/21

市内では、学校や商業施設、家庭などから回収した廃食用油(植物油)をバイオ燃料にして、ボイラー用にリサイクルする取り組みを行っています。

その中心となっているNPO法人茨城・エコ・カルチャーから、売上の一部が協賛金として市に贈呈されました。廃食用油の回収は、笠間市環境保全課および各支所地域課で行っていて、ペットボトル500ml1本につき、Kapocaが1ポイント付与されます。みなさんもリサイクルにご協力ください。



農園前で行われた「軒先マルシェ」



左から、笠間市消防団 嶋田団長、応援のお店 味の店はらだ手口料理長



左から、山口市長、茨城エコカルチャーの小林さん